

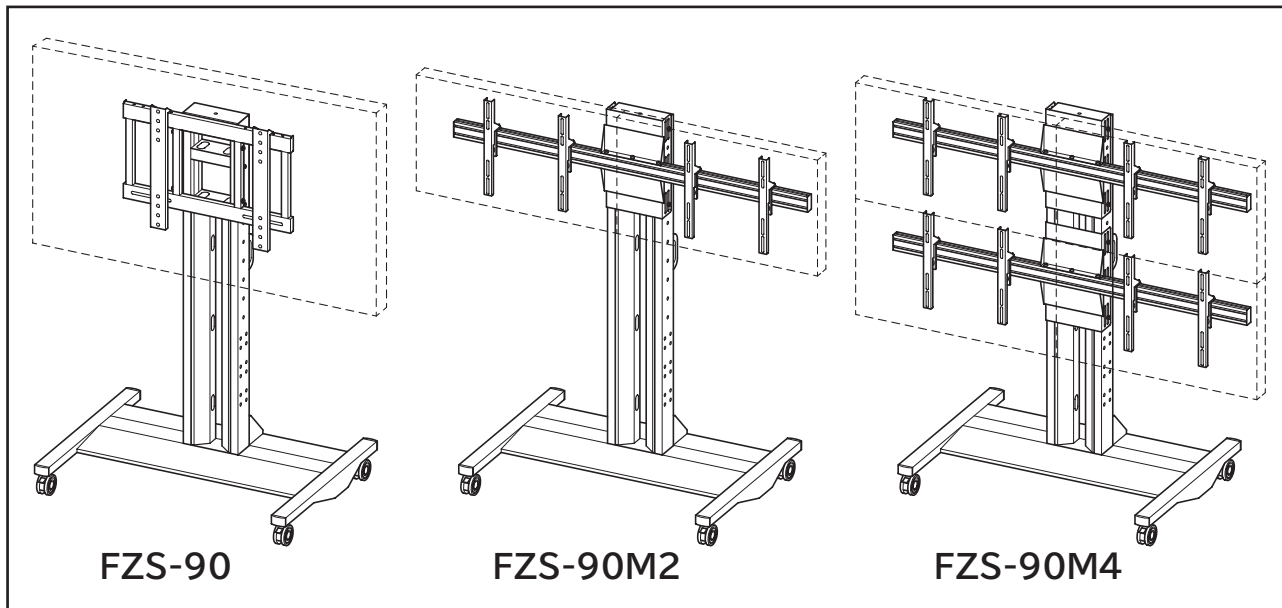
## 組立説明書

実用新案取得品

保管用

### フラットディスプレイ用スタンド FZS-90/FZS-90M2/FZS-90M4

(FZS-90/FZS-90M2 は3梱包・FZS-90M4 は4梱包となります)



### 〈仕様〉

型名	ディスプレイ最大積載質量	総積載質量	最大外形寸法	本体質量
FZS-90	120kg	150kg	W1350×D1000×H1947mm	77.0kg
FZS-90M2	90kg	150kg	W2000×D1000×H1943.7mm	82.0kg
FZS-90M4	180kg	190kg	W2000×D1000×H1943.7mm	97.0kg

※総積載質量は使用ディスプレイ質量を含みます。

当製品を正しくご使用いただくために、必ず組立説明書をお読みください。

また、この組立説明書は大切に保管してください。

なお、組立不良、取扱不備による事故、損傷については、当社は責任を負いませんのでご了承ください。

#### 安全上のご注意

この組立説明書では安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するため、右記のような表示をおこなっておりますので内容をよく理解し、たとえば、本組立説明書をお読みください。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示します。

## 組立前に

- パーツリストとパーツを照合し、不足のパーツがないか確認してください。
- 組み立て作業には、プラスドライバーおよび付属の六角レンチをご用意ください。また、組み立て作業の間はダンボール箱を平らに広げ、床に敷いてご使用ください。
- それぞれのパーツは、正しい取付箇所、取付方向があります。「組立・取付のしかた」をよく読んで、適切な箇所に適切な方法で、組み込んでください。

### ⚠ 警告

- スタンド本体にディスプレイを取り付ける際は、必ず取付専門業者に依頼してください。取り付けに不備があるとディスプレイの破損やけがの原因になります。
- 不完全な組み立ては、スタンドの転倒や積載機器の落下などによる破損やけがの原因となります。それぞれのパーツのボルト類は完全に締め付けてください。
- 凹凸のある所や傾斜のある所等、不安定な場所にスタンドを設置しないでください。スタンドの転倒などにより、積載機器・スタンドの破損やけがの原因となります。
- 移動の際はディスプレイ・機器などを保持しながら、必ず3人以上でおこなってください。特にディスプレイを縦に設置した場合は、天井など周囲に十分に注意しておこなってください。また、段差のある床での移動はキャスターの破損やスタンドの転倒の原因となりますので、おこなわないでください。また、子どもによるスタンドの移動は絶対におこなわないでください。
- ディスプレイにつかまったり、ぶらさがったりしないでください。スタンドの転倒やディスプレイの破損の原因となります。
- 右記ラベルを製品本体に貼付しておりますので、よくご覧いただいてからご使用ください。



### ⚠ 注意

- ディスプレイの設置条件や持ち運び等については、必ずディスプレイの取扱説明書に従ってください。
- スタンド本体にディスプレイを取り付ける際は、必ず4人以上（65インチ以上は6人以上）でおこない、ディスプレイを保持した状態ですべてのボルトを締め付けてください。ボルトを締め付ける前にディスプレイから手を離すとディスプレイとスタンド本体の隙間に手を挟んだり、ディスプレイを痛める原因となります。
- 載せる機器は仕様欄の総積載質量を超えないようにしてください。
- 必ず水平な床に設置し、キャスターのストッパーをロックしてください。設置状況に応じてアジャスターや床固定金具を使用して固定してください。（転倒防止用、取付は任意）

### ⚠ 注意

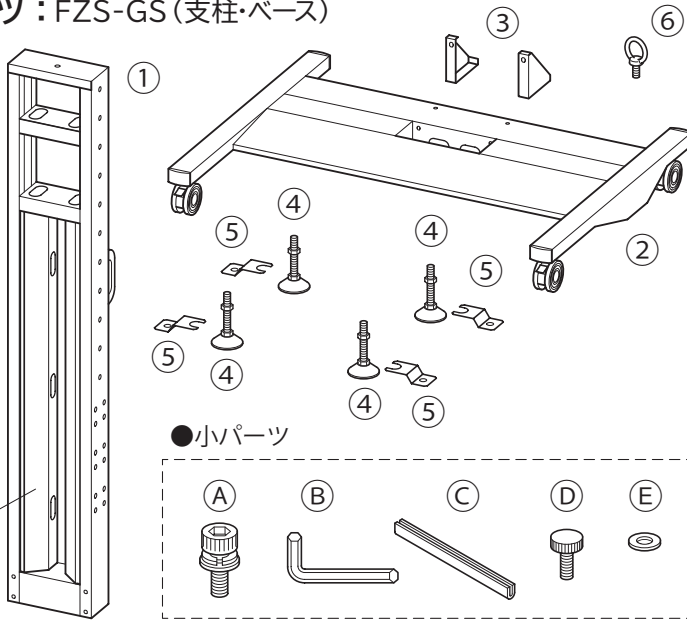
ディスプレイの取付ボルトサイズはディスプレイメーカーにより様々です。ディスプレイメーカーの取扱説明書の指示に従い、設置上の安全性・給気・排気等の諸条件を確認し、さらにお取り付けになる方が安全性を確認してから、本組立説明書に従い適切なボルトおよびスペーサー・ワッシャーを使用してお取り付けください。

尚、取付不備や本組立説明書の警告・注意を怠った場合の事故・損傷については、当社は責任を負いません。

# パーツリスト

## ■ 共通パーツ：FZS-GS (支柱・ベース)

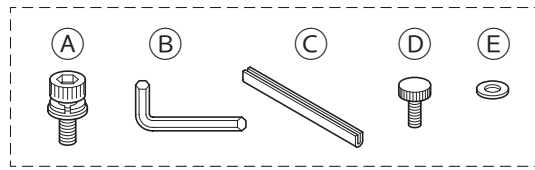
### ● 大パーツ



No.	大パーツ名	数
1	本体支柱	1
2	本体ベース	1
3	三角補強板	2
4	アジャスター	4
5	床固定金具	4
6	アイボルト	1

※支柱カバー組込済み

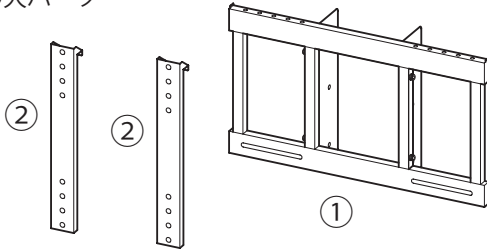
### ● 小パーツ



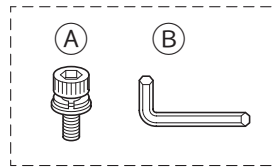
No.	小パーツ名	数
A	接合ボルト (M8 × 20)	12
B	六角レンチ (M8 用)	1
C	溝ゴム (200mm)	4
D	ツツミネジ (M5 × 9)	6
E	ワッシャー (M5 用)	6

## ■ FZS-90パーツ：FZS-90FK (ディスプレイ取付金具)

### ● 大パーツ



### ● 小パーツ

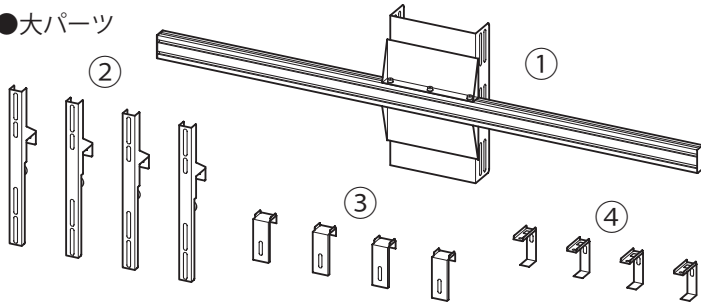


No.	大パーツ名	数
1	取付ベース	1
2	ディスプレイ取付金具	2

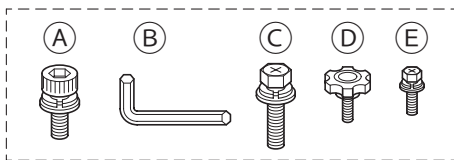
No.	小パーツ名	数
A	接合ボルト (M8 × 20)	10
B	六角レンチ (M8 用)	1

## ■ FZS-90M2/FZS-90M4パーツ：FZS-M2 (2面用ディスプレイ取付金具)

### ● 大パーツ



### ● 小パーツ

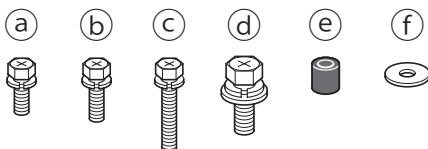


FZS-90M2...1セット  
FZS-90M4...2セット

No.	大パーツ名	FZS-90M2	FZS-90M4
1	アルミバー	1	2
2	ディスプレイ取付金具	4	8
3	当て金具	4	8
4	脱落防止金具	4	8

No.	小パーツ名	FZS-90M2	FZS-90M4
A	接合ボルト (M8 × 20)	6	12
B	六角レンチ (M8 用)	1	2
C	高さ調整ボルト (M8 × 40)	4	8
D	調整ネジ (M5 × 12)	4	8
E	接合ボルト (M6 × 14)	4	8

## ■ ディスプレイ取付用ボルトセット (共通付属品)



No.	ディスプレイ取付用ボルトセット	FZS-90	FZS-90M2	FZS-90M4
a	ディスプレイ取付ボルト (M6 × 14)	4	8	16
b	ディスプレイ取付ボルト (M6 × 20)	4	8	16
c	ディスプレイ取付ボルト (M6 × 35)	4	8	16
d	ディスプレイ取付ボルト (M8 × 20)	4	8	16
e	スペーサー (t=20mm M6×35 用) 黒	4	8	16
f	平ワッシャー (M6 用)	4	8	16

## 共通パーツ(FZS-GS)の組立

### 1 本体支柱と本体ベースの取付

(必ず3人以上でおこなうこと)

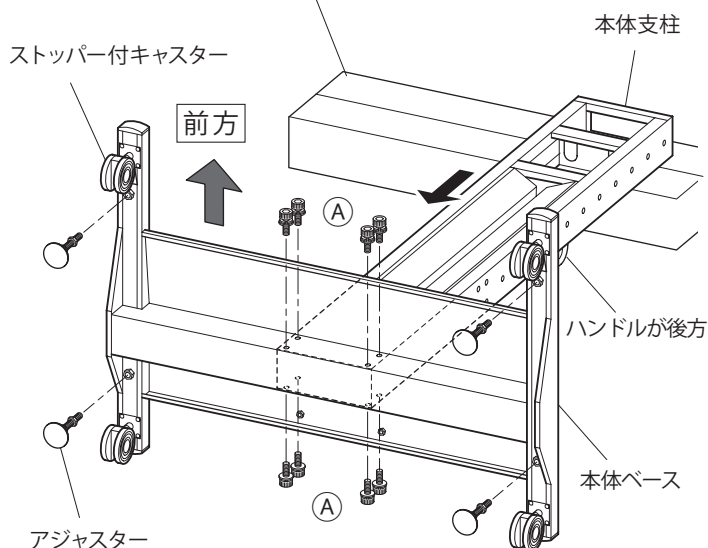
- ① 図のように本体ベースを横にして、本体支柱を差し込み、接合ボルトⒶ(8本)を六角レンチⒷで締め付けて確実に固定してください。  
本体ベースと本体支柱には前後方向がありますので、差し込む際、十分注意してください。

- ・本体ベース：ストッパー付キャスターが前方
- ・本体支柱：ハンドルが後方

#### ⚠警告

取り付けるボルトは完全に締め付けてください。  
不完全な組み立ては、スタンドの転倒事故の原因となります。

※ダンボール箱などを図のように本体支柱の下に敷くと安定した状態で取付作業ができます。



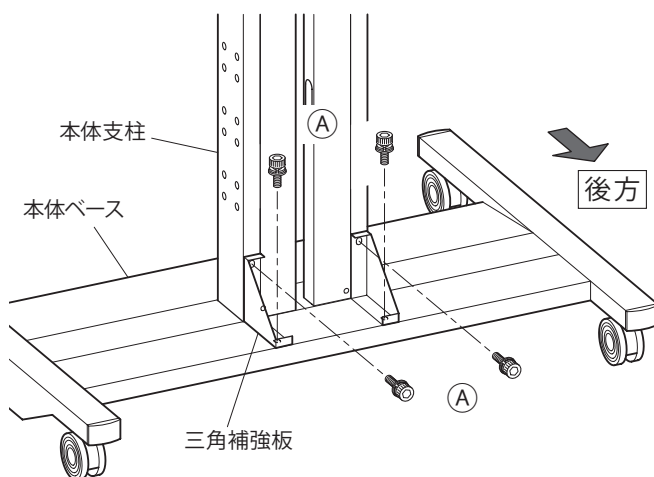
- ② 付属のアジャスターをご利用の場合は、図のように取り付けてください。

- ③ 取り付け後は、本体を転倒させないように十分に注意して慎重に起こしてください。

アジャスターをご利用の場合は、キャスターが床から浮き上がっていないかを確認してください。

### 2 三角補強板の取付

- ① 図のように本体支柱と本体ベースの後方下側の取付穴に三角補強板の取付穴を合わせ、接合ボルトⒶ(4本)を六角レンチⒷで締め付けて完全に固定してください。



FZS-90パーツ(FZS-90FK)の組立

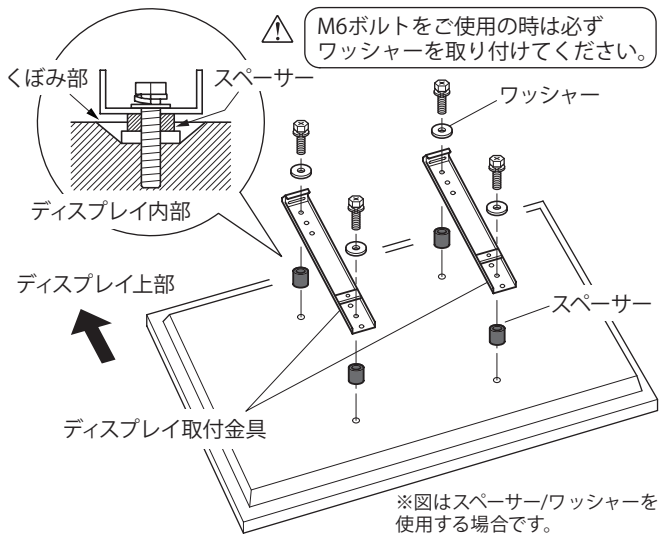
3 ディスプレイ取付金具のディスプレイへの取付

図のようにディスプレイの背面取付穴に上下方向を間違えないようにディスプレイ取付金具の穴を合わせ、ディスプレイ取付ボルトセットの中から最適なボルトを選び、確実に締め付けて固定してください。

**警告**

M6 × 35 のボルトを使用する場合は、ディスプレイとディスプレイ取付金具の間に必ずスペーサー⑥を挟み込んでください。また、M6 ボルトを使用する場合は必ずボルトに平ワッシャー⑦をセットしてからお使いください。

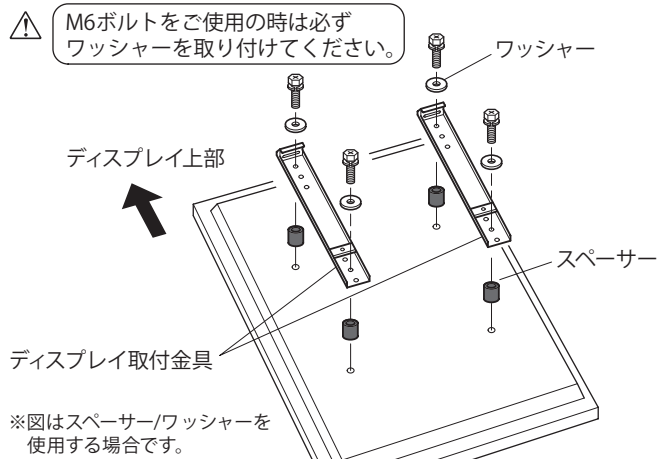
ディスプレイ横付けの場合



ディスプレイ縦付けの場合

**注意**

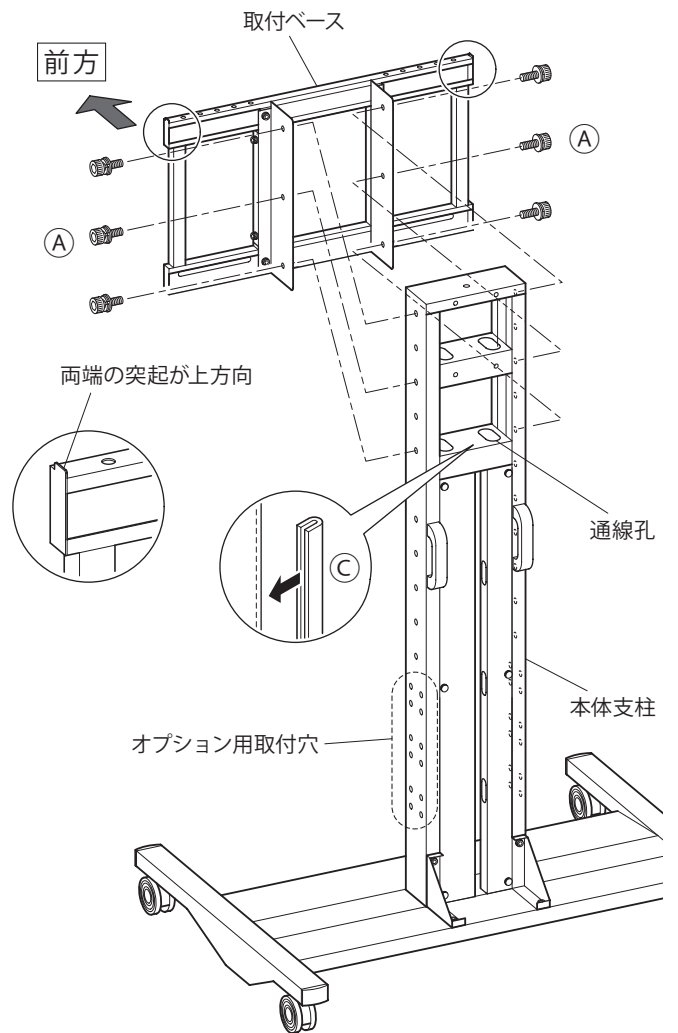
ディスプレイの機種により、縦付けの可否および方向性(上部・下部)が定められておりますので、取り付けの際はディスプレイの仕様を必ず確認してください。



4 取付ベースの本体支柱への取付

(必ず3人以上でおこなうこと)

- ① 本体支柱の左右の適切な高さの取付穴を選び、取付ベースの取付穴を合わせ、接合ボルト④(6本)を六角レンチ⑤で締め付けて確実に固定してください。その際取付ベースの取付方向にご注意ください。
- ② 使用する通線孔に線材保護のため、溝ゴム③をはめてください。



次ページへつづく

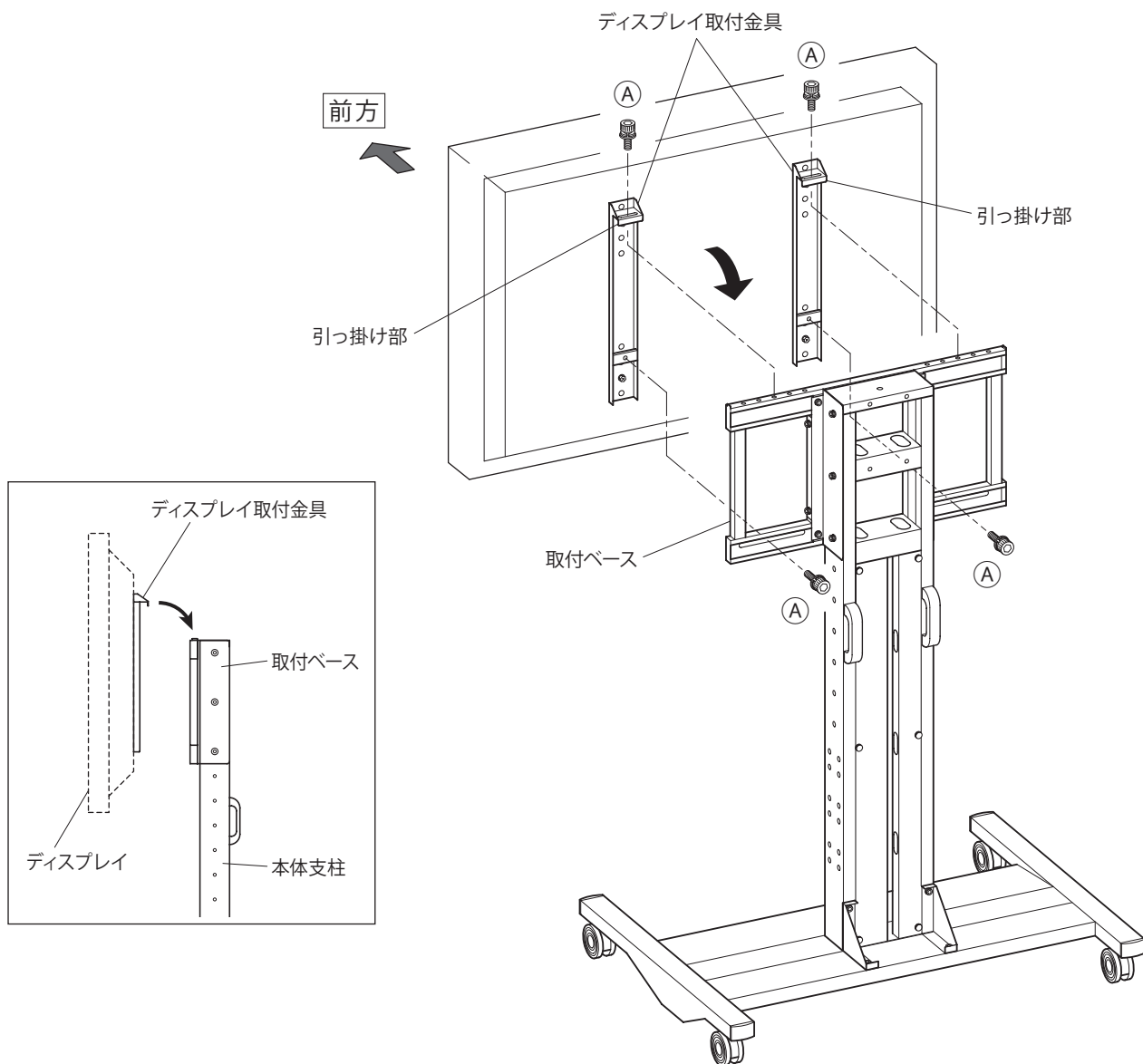
## 5 ディスプレイの本体への取付

(必ず4人以上、65インチ以上は6人以上でおこなうこと)

### 警告

- 本体にディスプレイを取り付ける際は、必ず取付専門業者に依頼してください。取り付けに不備があると破損やけがの原因となります。
- ディスプレイを持つ時は、ディスプレイの取扱説明書の指示に従ってください。指示に従わず、誤った持ち方をすると破損や故障、けがの原因となります。
- ディスプレイを縦付けで取り付ける場合は不安定になりやすいので、ディスプレイ上部をしっかりと支えて慎重におこなってください。

- ① ディスプレイ背面に取り付けたディスプレイ取付金具の引っ掛け部を取付ベースの適切な取付穴に合わせながら慎重に引っ掛けてください。
- ② 接合ボルトⒶ（4本）を六角レンチⒷで締め付けて確実に固定してください。





FZS-90M2/FZS-90M4パーツ(FZS-M2)の組立

3 アルミバーの本体支柱への取付

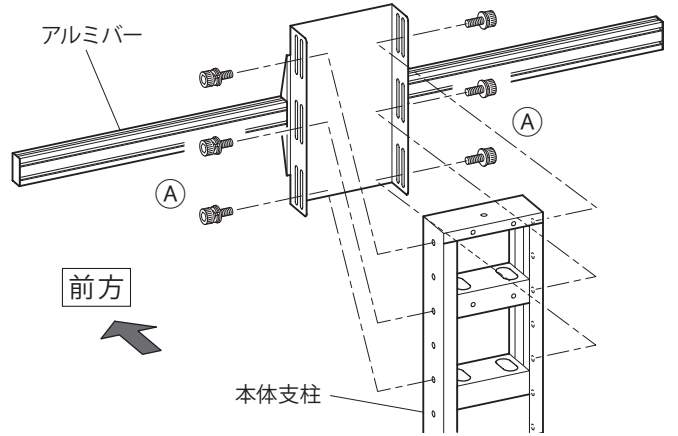
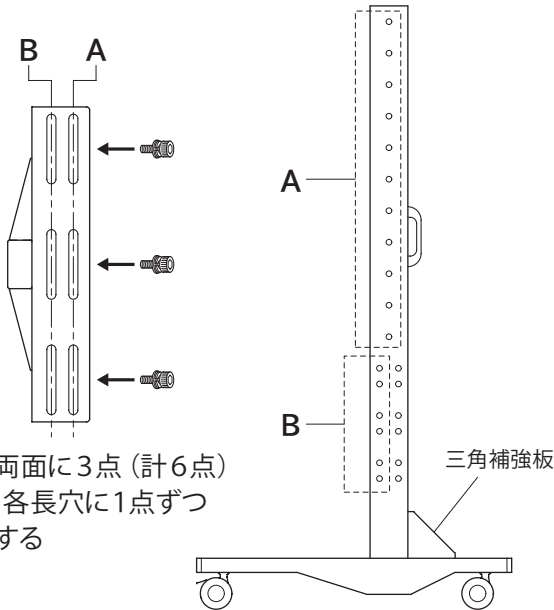
(必ず3人以上でおこなうこと)

本体支柱の左右の適切な高さの取付穴を選び、アルミバーの長穴を合わせて接合ボルト④(6本)を六角レンチ⑤で締め付けて確実に固定してください。

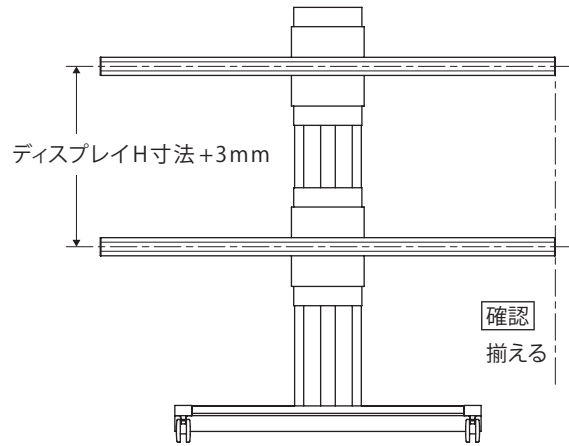
⚠注意

ディスプレイの位置調整に影響が出ますので、アルミバーの水平・垂直に注意して取り付けてください。

アルミバーの長穴 A・B を本体支柱の取付穴 A・B に合わせて取り付けてください。



FZS-90M4 の場合



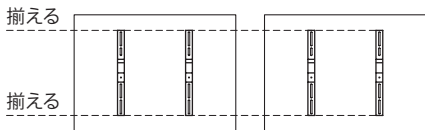
FZS-M2を上下に取り付ける際、アルミバーの間隔を「ディスプレイH寸法+3mm」に取り付けてください。

4 ディスプレイ取付金具のディスプレイへの取付

図のようにディスプレイの背面取付穴に上下方向を間違えないようにディスプレイ取付金具の穴を合わせ、左右の金具の取付位置を揃えてディスプレイ取付ボルトセットの中から最適なボルトを選び、確実に締め付けて固定してください。

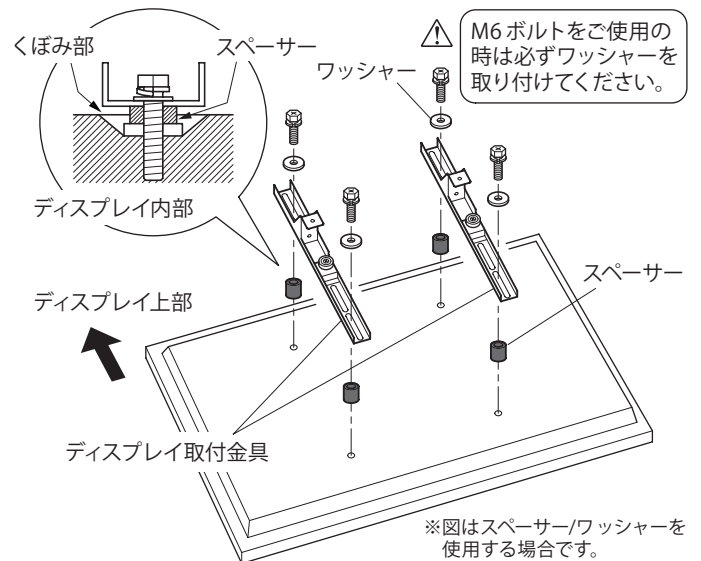
⚠注意

ディスプレイの位置調整に影響が出ますので、水平・垂直に注意して取り付けてください。



⚠警告

M6 × 35 のボルトを使用する場合は、ディスプレイとディスプレイ取付金具の間に必ずスペーサー⑥を挟み込んでください。また、M6 ボルトを使用する場合は必ずボルトに平ワッシャー⑦をセットしてからお使いください。



## 5 ディスプレイの本体への取付

(必ず4人以上でおこなうこと)

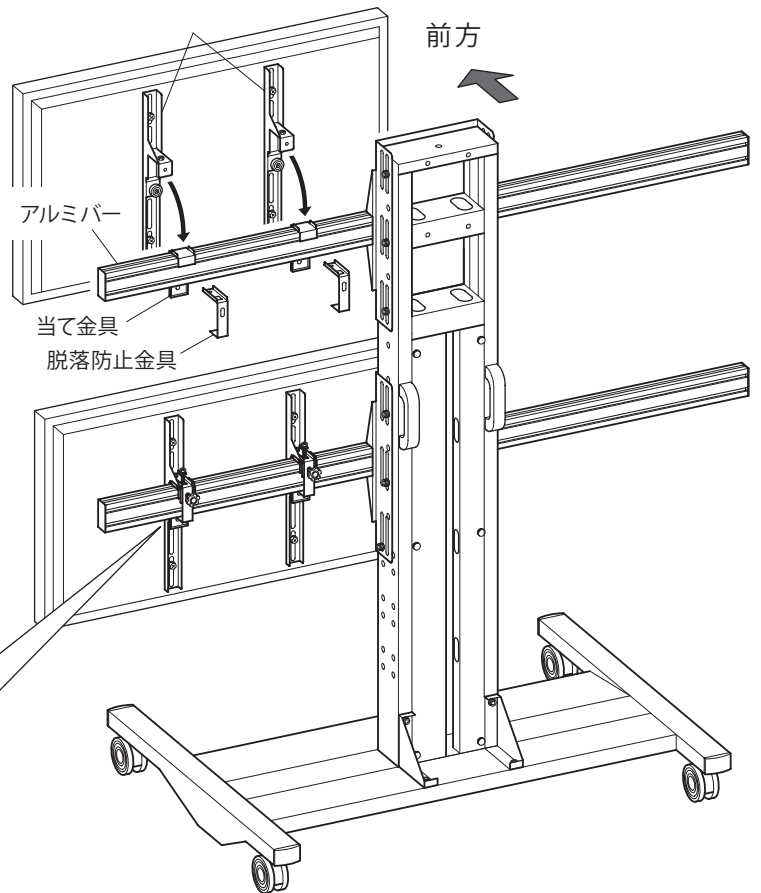
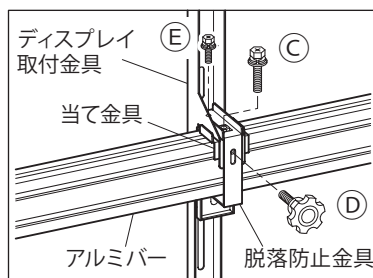
### ⚠警告

- 本体にディスプレイを取り付ける際は、必ず取付専門業者に依頼してください。取り付けに不備があるとディスプレイの破損やけがの原因となります。
- 設置するディスプレイの取り扱いや設置条件はディスプレイの取扱説明書を確認し従ってください。
- 手やケーブルなどを挟んだり、ディスプレイ同士がぶつからないようにご注意ください。
- 脱落防止金具の取り付けは確実に行ってください。取り付けに不備があるとディスプレイの落下・破損の原因となります。

### 5-1 ディスプレイの設置

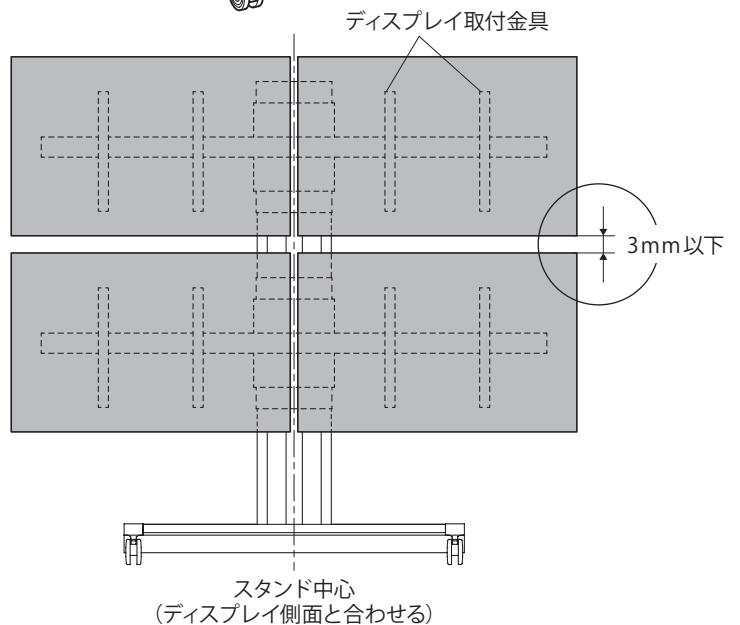
※ **FZS-90M4**の場合は、必ず下段から取り付けてください。

- ① ディスプレイに取り付けたディスプレイ取付金具の幅に合わせて当て金具2個をアルミバーの片側に引っ掛けてください。
- ② 引っ掛けた当て金具にディスプレイを設置し、図のように脱落防止金具を接合ボルト⑤で締付けて固定してしてください。
- ③ 高さ調整ボルト③と調整ネジ④を左右にそれぞれ取り付けてください。(調整用ですので、この時点では強く締めこまないでください。)
- ④ **FZS-90M4**の場合は、同様の作業で上段にディスプレイを設置してください。



### ⚠注意

- **FZS-90M4**の場合、上段にディスプレイを引っ掛けるときに下段のディスプレイに当たらないよう十分に注意ください。
- アルミバーやディスプレイ取付金具の取付位置を調整する際は、ディスプレイを一度降ろしてからおこなってください。
- 下段のディスプレイに上段ディスプレイの荷重がかからないよう注意してください。





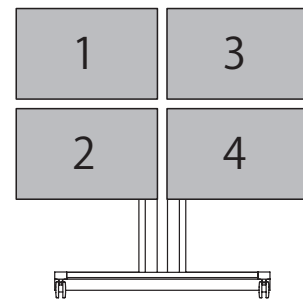
## 5-2 ディスプレイ位置調整

(必ず2人以上でおこなうこと)

### ⚠注意

- ディスプレイを調整する際、調整幅を超えますと、金具が破損してディスプレイやパーツが落下する恐れがあります。
- ディスプレイの調整をおこなう際、手やケーブルなどを挟んだり、ディスプレイ同士がぶつからないようご注意ください。
- 左右に平行移動させる際は、当て金具からディスプレイ取付金具が外れないように移動させてください。

### FZS-90M4 の場合

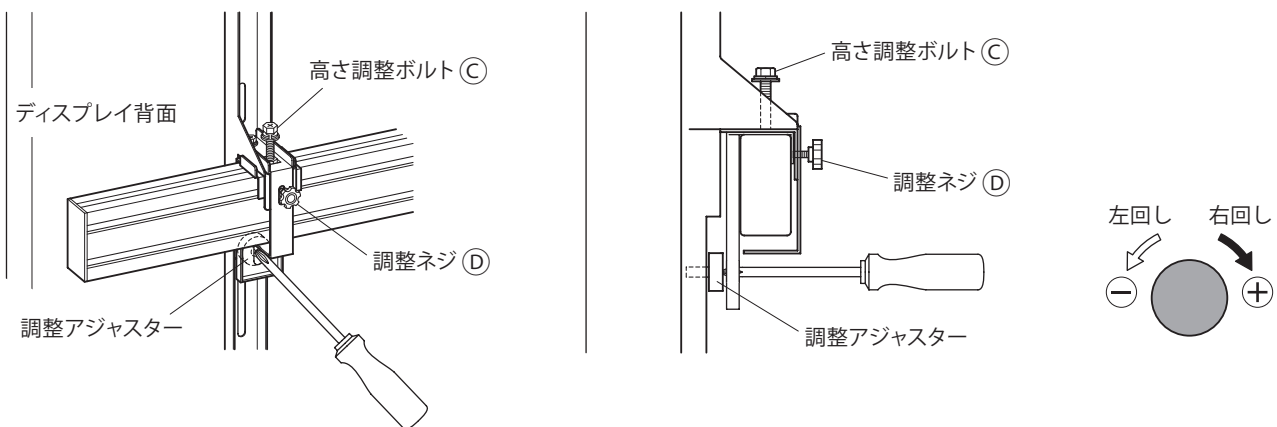


上段片側に設置したディスプレイを基準とし、図の順番を参考に調整をしてください。

### ■ 片側に設置したディスプレイを基準とし、下記を参照して高さ調整と位置調整をおこなってください。

- ① ディスプレイの側面と支柱の中心が合うようにディスプレイを軽く浮かせて慎重に左右に平行移動させてください。
- ② 下図の調整方法を参考に、左右各3ヶ所の調整機能を使いディスプレイ同士の間隔と位置調整をおこなってください。アジャスター調整をする際は、図のように背面側からドライバーで回して調整してください。

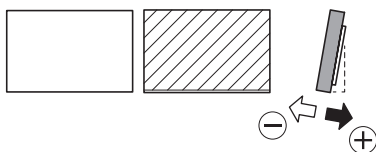
※ 初めに調整アジャスターを使いディスプレイの垂直レベルを出してからマルチ調整をおこなってください。



調整部を片側のみ回すとディスプレイの片側のみの調整がおこなえます。

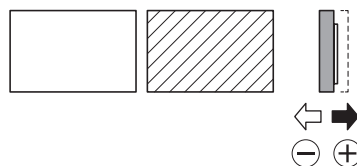
#### 《ディスプレイの垂直調整》

2ヶ所の調整アジャスターを同じ回数回すことで垂直レベルを調整できます。



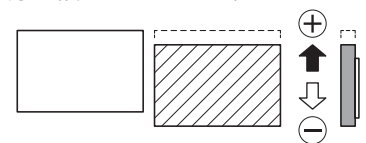
#### 《ディスプレイ上部の前後調整》

2ヶ所の調整ネジDを同じ回数回すことでディスプレイの上部を均等に背面側に寄せることができます。(調整幅: ⊕に 5mm)



#### 《ディスプレイ高さ調整》

2ヶ所の高さ調整ボルトCを同じ回数回すことでディスプレイを均等に上げることができます。(調整幅: ⊕に 10mm)

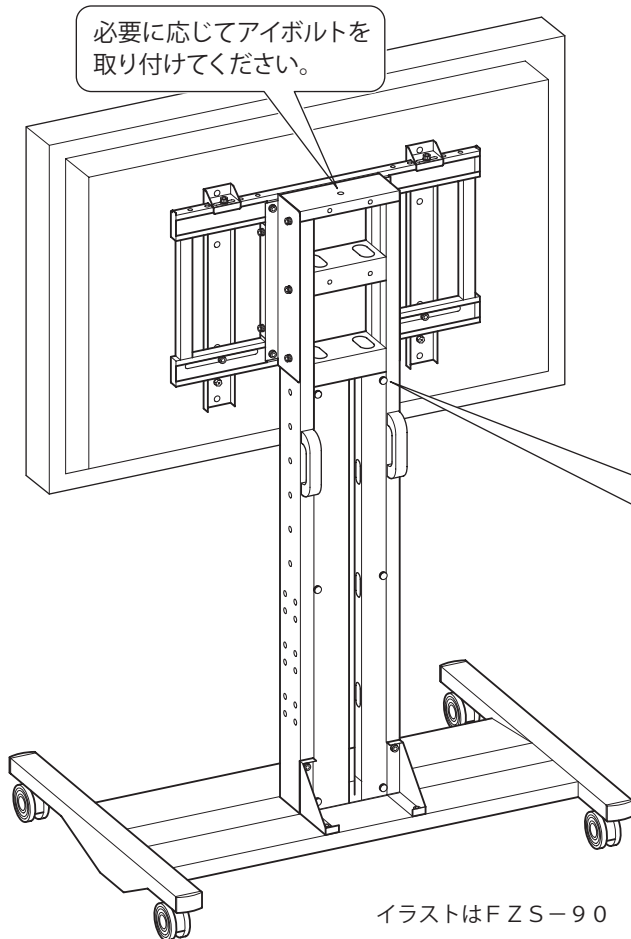


※最初に設置した位置からは下がりません。

# 組立・取付のしかた

## 配線処理について(全機種共通)

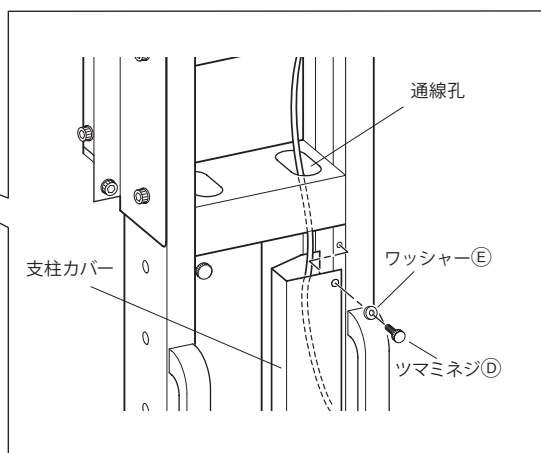
ディスプレイや積載機器からの線材は本体支柱および配線カバーの通線孔を通して本体ベースから出してください。必要に応じて背面のツマミボルトをはずして支柱カバーをはずし、線材を本体ベースまで通した後、支柱カバーをもとに戻してください。



イラストはFZS-90

### ⚠注意

- ケーブルをはさみ込まないように注意してください。
- ツマミネジ⑩を緩める際は、支柱カバーを支えながらおこなってください。
- 支柱カバーを取り外す際はベース部を擦らないよう軽く浮かせながらおこなってください。

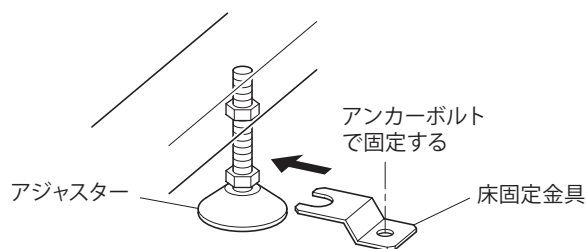


## 床固定金具について(全機種共通・取付は任意)

付属の床固定金具をご利用の場合はアジャスターを床面まで下ろして、図のように取り付けてください。

### ⚠警告

キャスターが浮き上がるまでアジャスターを下げ過ぎないように注意してください。



\*仕様・外観は予告なく変更することがございますのでご了承ください。

### 販売店名

## 株式会社 共栄商事

- お問い合わせは各営業所まで.....
  - 〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-17-7 ☎ 03-3719-2411 FAX 03-3719-2882
  - 〒003-0806 札幌市白石区菊水6条2-6-30 2F ☎ 011-824-2811 FAX 011-824-2812
  - 〒980-0011 仙台市青葉区上杉4-5-22 ☎ 022-263-0963 FAX 022-263-0910
  - 〒464-0858 名古屋市中区千種区千種3-30-20 柴田ビル ☎ 052-732-7441 FAX 052-732-7477
  - 〒540-0021 大阪市中央区大手通2-2-13 2F ☎ 06-6946-1421 FAX 06-6946-1435
  - 〒730-0051 広島市中区大手町3-9-13 松永ビル ☎ 082-541-5321 FAX 082-541-5325
  - 〒812-0015 福岡市博多区山王1-8-35 岩瀬ビル ☎ 092-472-3865 FAX 092-472-3866

- 本 社  
〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-17-7